

日付：2021年2月18日（木）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	高リスクの副作用少なく アレルギー 20万回に1回	日経 1 医療保障 ・コロナ	<ul style="list-style-type: none"> 米疾病対策センター(CDC)は1月20日までに接種した99.7万人のデータを公表 1回目の接種で最も多いのは痛みで、接種後1週間以内に約68%の人に発生。倦怠感は約29%、頭痛は約26%、筋肉痛は約17%。寒け、発熱、腫れ、関節痛もそれぞれ約7% この数字は他のワクチンに比べて特に高いわけではない 最も怖い、急性のアレルギー症状「アナフィラキシー」は、20万回に1回の頻度で、インフルエンザワクチンと比べると若干高い傾向(100万回に1.3回) 	話題から、医療保障の充実や最新化等を訴求
2	コロナ下でインフレの芽 需要回復、供給追いつかず 金融政策の難度増す	日経 1 大見出し・ 積立投資	<ul style="list-style-type: none"> 米欧を中心に物価上昇の兆し 新型コロナウイルス禍で多くの製品の供給や輸送力が細るなか、大規模な財政出動やワクチン普及による経済正常化で需要が急回復すれば、物価高が加速する可能性 インフレ圧力の高まりは金融引き締め観測や、長期金利の上昇と連鎖したドル高を誘引 	大見出しの話題としてアップデート。長期金利の上昇やドル高から、積み立て・投資系への影響も
3	紙の手形26年廃止 経産省・全銀協 現金化に時間、 中小圧迫 明治以来の慣行改善	日経 1 中小法人 ・オーナー	<ul style="list-style-type: none"> 企業が取引先への支払いに使う紙の約束手形を、2026年に廃止の方針(経済産業省) 米国は小切手や銀行振込。欧州は、振り込みやクレジットカード決済が多く、支払いが早い すぐに手形利用をなくすことが難しい企業には電子手形に切り替えるよう促す 電子手形の仲介インフラである「でんさいネット」を使いやすくしたり、割高な利用料も改める 経産省は最長120日までとしてきた手形の期限を24年をめどに60日以内に短縮する方針 	中小法人先への話題として活用
4	その他 TOPIX	話題 9 ライフ 22 ライフ 22 ライフ 22 ライフ 22	<ul style="list-style-type: none"> 日生職員がポイント不正利用 被害120人⇒契約者が保有する金券等に交換できるポイントを不正利用(被害額30万円～) ジャガイモ6割高 2月卸値、不作・巣ごもり需要で⇒国産の8割供給の北海道が不作。鹿児島産の出荷まで高値か(4月) ガソリン店頭価格、11カ月ぶり140円台⇒需要が上向くと期待から。地域別では46都道府県が値上がり、和歌山のみ下落 電力・ガス大手が値上げ 4月、LNG高騰を反映⇒液化天然ガス等の高騰による。一般的な家庭で1ヵ月6546円前後(東電) マンション賃料、広さで騰落鮮明 昨年の東京23区、家族向け上昇⇒在宅勤務が定着。より広い住戸を求める動きから 	

Today's アドバイス

今日は何の日	本日の言葉
<ul style="list-style-type: none"> 嫌煙運動の日 エアメールの日 冥王星の日 	たわわに実った木の枝は、低く垂れる。 偉大になりたければ、 控えめで、従順で、謙虚でありなさい ／ラーマクリシュナ(宗教家)

定期預金金利 (1,000万以上/10年)	0.002%	国債(10年) 360回	0.095% 0.020	米国債(10年) 中国国債(10年)	1.274%/ -0.029 3.243%/ -0.002
日経平均	30,292.19 -175.56	ダウ平均	31,613.02 90.27	韓国総合指数 KOSPI	3,133.73 -29.52
コロナリ患者数 (国内)	421,138 1,448	コロナ死者数	7,236 79	コロナ罹患者数 (世界)	109,513,903 357,166
インフルエンザリ患者 (2月1-7日)	98 (昨年70,076人)	参考:2018年 罹患者数/死者数	約1200万人 /3,325人	インフルエンザ ワクチン供給量	約3,178万本 (6,300万人分)

本日の深掘りウォッチ：新型コロナウイルス、ワクチン接種の優先順位は？「特定疾患」って何？

1. 接種順位の上位に位置づける者の接種順位と規模(想定)

新型コロナウイルス感染症対策分科会とりまとめ案より ※供給量等を踏まえ、各グループ内でも年齢等により、更に順位が細分化されることがある。

6月中

医療従事者

400

接種

- 新型コロナウイルス感染症患者（新型コロナウイルス感染症疑い患者を含む。以下同じ。）に直接医療を提供する施設の医療従事者等（新型コロナウイルス感染症患者の搬送に携わる救急隊員等及び患者と接する業務を行う保健所職員等を含む。）
- 医療従事者については市町村からのクーポン配布によらずに接種できる仕組みを検討中

高齢者（65歳以上）

3,600

クーポン
配布

接種

- 令和3年度中に65歳以上に達する人
- ワクチンの供給量・時期等によっては、細分化が必要な場合がある

基礎疾患を有するもの

820

クーポン
配布

接種

- 下記基礎疾患一覧を確認

高齢者施設等への従事者

200

クーポン
配布

接種

- 高齢者等が入所・居住する社会福祉施設等（介護保険施設、居住系介護サービス、高齢者が入所・居住する障害者施設・救護施設等）において、利用者に直接接する職員

60～64歳

750

クーポン
配布

接種

- ワクチンの供給量による

合計 5,770万人

16～59歳等

未定（記載なし）

- ワクチンの供給量による



詳細は
こちら

2. 「基礎疾患を有するもの」の範囲

1. 以下の病気や状態の方で、通院・入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）

7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群

2. 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方